

統合を見据えた交流 3年生の取組



9日、スポーツピアいちじまで前山小と竹田小の3年生が対面での交流を実施しました。統合の話が出た平成30年度から市教委主催の小規模ネットワーク事業として市島地域5校の3年生が一堂に会し交流する機会を持ってきました。コロナ禍においてはオンラインでの交流となっていましたが、今年度は統合が進む子ども園単位での交流を実施することとしました。

担任の先生方は夏に日程調整をし、子どもたちと交流の内容を相談しながら当日を迎えました。

それぞれ自己紹介の後、各校で考えた遊びを行いました。

前山小の子どもたちからは、「たんごむしおにごっこ」竹田小の子は初めての遊びでし



た。竹田小の子どもたちからは、「王様ドッチ」。遊びの後の子どもたちの感想からも、楽しく遊べた様子が伝わってきました。

3年生は3学期にも交流の機会を考えているようです。また、他学年でも行事や学習の成果発表会などを通しての交流を計画しており、来週には4年生が合同で社会見学に行くなど、取組を進めています。



これからも子どもたちが統合を楽しみにしていただけるような取組を先生方・子どもたちと

一緒に考えていきたいと思えます。